

ロータリー学友会 よくある質問

「ロータリー学友会」とは何ですか。

ロータリー学友会とは、ロータリー平和フェロー、国際親善奨学生、研究グループ交換 (GSE) 参加者、グローバル補助金と地区補助金による奨学生、職業研修チーム (VTT) メンバー、ロータリーボランティア補助金、大学教員のための補助金、インターアクター、ローターアクター、ロータリー青少年交換学生 (ROTEX)、新世代プログラム、その他のロータリープログラムに参加した経験のある人々からなる組織です。

「ロータリー学友ネットワーク」とは何ですか。

ロータリー学友ネットワークとは、学友会の世界的な集まりを指します。ロータリーのすべての学友と学友会がこのネットワークに含まれ、学友とロータリーがつながりを維持することを目的としています。

学友会の目的は何ですか。

1. ロータリー学友の絆を育み、維持していくこと
2. 学友同士、また、学友とロータリアンとのネットワークを築くこと
3. 奉仕活動に参加する機会を学友に提供すること
4. ロータリークラブ (Eクラブを含む) やローターアクトに学友を迎え入れることでロータリーの会員増強を助長すること

学友会を結成することのメリットは何ですか。

正式に結成された学友会には認定証が送られ、ロータリーの公式名簿 (毎年発行) に記されます。また、ロータリーのメディアやコミュニケーションで紹介される場合があるほか、「最優秀学友会賞」の候補として推薦を受けることができます。

学友会の会員は、どのように会合したり、連絡を取り合っていますか。

会合の頻度、場所、日時は、学友会の会員が自由に決めます。連絡や通信は、電話、Eメール、ソーシャルメディア (フェイスブックなど) で行う場合もあります。年次総会は、極力、地元の地区大会に付随して開催するよう奨励されています。

学友会に入会することのメリットは何ですか。

以下のような機会を通じて、ロータリーとのつながりを保ち、ロータリーの標語である「超我の奉仕」に参加できます。

- 経験豊かな職業人を代表するリーダーとのネットワーク

- ロータリープログラム参加者の選考委員を務める機会
- 現在および将来のプログラム参加者の相談役となる機会
- ロータリークラブやローターアクトクラブの例会や地区の行事でスピーチをする機会
- 海外や地元の奉仕プロジェクトに参加する機会

学友会会員の会費やそのほかの費用はどのくらいかかるのでしょうか。

会費は一切かかりません。ただし、運営または活動の経費を賄うために、学友会内で費用を徴収することを決めた場合を除きます。

学友会を結成するには、何人の会員が必要ですか。また、学友会はどのような構成となっていますか。

学友会を結成するのに必要な最低会員数というものはありませんが、これまでの経験上、15人が目安とされています。学友会は、必ず会長と幹事を選出し、副会長、会計、ロータリアンアドバイザーを任意で選出できます。学友会の会長が、クラブと地区のレベルのロータリアンとの連絡役となります。

さらに詳しく知るにはどうすればよいのでしょうか。

ロータリー学友ネットワーク、学友会に関するご質問はalumni@rotary.orgまでお問い合わせいただけます。また、[Rotary.org](https://www.rotary.org/ja)の[学友のページ](#)をご参照ください。